

■プログラム

小野容照

『アンの子りかご』を読む
—村岡花子と植民地朝鮮—

村上 衛

『官場現形記』を読む
—清末中国「腐敗」官僚の世界—

山室信一

「石橋湛山を読む」
リベラリズム リアリズム
—自由主義と現実主義の真面目を尋ねて—

「名作再読」

★場所

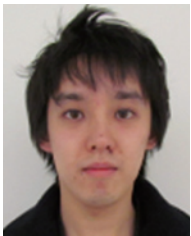
京都大学人文科学研究所本館
1F 共通1講義室

★日時

2015年7月4日(土)
13時~17時

「名作再読」

京都大学人文科学研究所では、来たる2015年7月4日(土)、恒例の夏期公開講座を開催いたします。今回は、ドラマでも話題になった村岡花子、清末中国の官僚世界の实態を暴露した李宝嘉、小日本主義や日中米ソ平和同盟を唱導した石橋湛山、と幅広い分野に涉って、興味深い作品をご紹介します。初夏の午後、人文研の講演会にぜひお運びいただき、知的なひとときをお過ごし下さい。



小野容照 (おの・やすてる)

京都大学人文科学研究所助教
 <専門>朝鮮近代史
 <著書>『朝鮮独立運動と東アジア 1910-1925』(思文閣出版、2013年)
 『韓流・日流 東アジア文化交流の時代』(共著、勉誠出版、2014年)



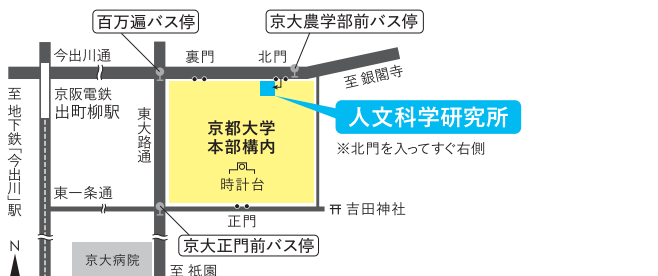
村上 衛 (むらかみ・えい)

京都大学人文科学研究所准教授
 <専門>中国近代史(社会経済史)
 <著書>『海の近代中国—福建人の活動とイギリス・清朝』(名古屋大学出版会、2013年)
 『東インド会社とアジアの海賊』(共著、勉誠出版、2015年)



山室信一 (やまむろ・しんいち)

京都大学人文科学研究所教授
 <専門>法政思想連鎖史
 <著書>『複合戦争と総力戦の断層—日本にとっての第一次世界大戦』(人文書院、2011年)
 『現代の起点 第一次世界大戦』(共編著、岩波書店、2014年)



●市バス 17、203系統「京大農学部前」下車徒歩1分/31、201、206系統「百万遍」下車東へ徒歩5分
 ●京阪電車「出町柳」下車東へ徒歩15分 京都大学 北門入ってすぐ右
 *駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

●連続セミナー

チベット学の現在： 言語・歴史・文化・社会

講師 | 池田 巧 / 岩尾一史 / 西田 愛 / 小西賢吾
 日時 | 10月1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)
 18:30-20:00
 場所 | 人文研本館・セミナー室1

次回予告